

第 26 回日本女性骨盤底医学会

The Japanese Society of Female Pelvic Floor Medicine (JFPFM)

プログラム・抄録集

会 期：2024 年 8 月 3 日（土）・4 日（日）

会 場：パシフィコ横浜 会議センター 5F

学術集会長：嘉村 康邦（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター センター長）

第 26 回日本女性骨盤底医学会 プログラム・抄録集

目 次

ご挨拶	1
開催概要・ご参加の皆様へ	2
日程表	8
交通案内	10
会場案内	11
プログラム	14
抄録	
<u>指定演題</u>	
特別講演	32
教育講演	33
シンポジウム	35
ワークショップ	39
ランチオンセミナー	43
イブニングセミナー	49
モーニングセミナー	51
<u>一般演題</u>	
口演	54
ポスター	106

ご 挨拶

第26回日本女性骨盤底医学会学術集会を、2024年8月3日（土）～4日（日）にパシフィコ横浜で開催させていただくことになりました。横浜で開催されるのは、島田誠先生が第13回学術集会（2011年）を主催して以来であり、実に13年ぶりとなります。会長を仰せつかったことは大変光栄なことであり、昭和大学横浜市北部病院女性骨盤底センターのスタッフ一同、誠心誠意準備を進めてまいりました。

さて今大会のテーマは、「人生100年時代、目指そう 女性骨盤底医学のスペシャリスト！」とさせていただきます。40年ほど前、私が医者になりたての頃は80歳を超える患者さんは珍しく、ましてや90歳以上の患者さんなどほとんどいませんでした。状況は大きく変わりました。最近は外来で90歳以上の患者さんを見かけることは珍しくありません。先日も「グラウンドゴルフの時に尿漏れするので何とかして下さい」と88歳の女性が受診しました。まさに人生100年時代です。この超高齢の女性たちが骨盤底障害を抱えていたら、“なによりも大切にすべきは、ただ生きることでなく、よく生きることである（ソクラテス）”を実現できません。超高齢化社会にある本邦では、女性骨盤底医学のスペシャリストは欠くべからざるものであると確信します。

特別講演は秋田恵一教授（東京医科歯科大学）にお願いし、骨盤底における平滑筋の拮抗りと役割についてご講演いただきます。教育講演はいつもと趣向を変えて、「ウロからギネへ、ギネからウロへ」というグランドタイトルで、和田直樹先生（ウロ）、竹村昌彦先生（ギネ）にお話しいただきます。シンポジウムは慢性骨盤疼痛を井上雅先生の司会でご討論いただきます。ワークショップは座長を本学会理事長の古山将康先生と副理事長の高橋悟先生にお願いし、「ウロギネの光と影—日本のウロギネが発展するには—」と題して参加者全員で話し合ってください。

一般演題はなんと160題以上ものご応募をいただきました。私は恩師である山口脩教授から、「学会はなんといっても一般演題が主役なんだ」と何度も聞かされて育ちました。今回応募いただいたすべての演題を読ませていただき、日本の骨盤底医学の大きな流れの中の“今”が垣間見え、“一般演題が主役”であることを実感しました。たくさんのご応募を本当にありがとうございました。

パシフィコ横浜は海に臨む美しいロケーションの中にあります。学会で疲れた頭を癒すには、横浜港を望む大きな緑地の臨港パークがお勧めです。美味しいものですか？・・・横浜中華街があります。おじさんのための居酒屋？・・・野毛（のげ）があるじゃん！多くの皆様のご参加を、心からお待ち申し上げます。

令和6年7月吉日

第26回日本女性骨盤底医学会 学術集会長
昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター センター長
嘉村 康邦

開催概要

会議名：第 26 回日本女性骨盤底医学会

テーマ：人生 100 年時代 目指そう 女性骨盤底医学のスペシャリスト！

会期：2024 年 8 月 3 日（土）・4 日（日）

会場：パシフィコ横浜 会議センター 5F（神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1）

※当日のライブ配信、後日のオンデマンド配信は行いません。

学術集会長：嘉村 康邦（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター センター長）

参加費：

医師・一般（企業）	15,000 円
初期臨床研修医・メディカルスタッフ	6,000 円
学生*	無料

※学生証を必ずご提示ください。

- ・学術集会のご参加は原則として学会会員を対象としておりますが、非会員の方でもご参加可能です。
- ・非会員の方は今回のご参加を機に是非ご入会の検討をお願い申し上げます。

ご参加の皆様へ

最新の情報は、学会 WEB site にて随時更新して公開しております。

<https://www.convention-plus.jp/26jpfm/>

1. 参加受付について

下記日時にパシフィコ横浜 会議センター 5F フォワイエの参加受付にて行います。参加費をお支払いの上、参加証（領収書付き）をお受け取りください。現金またはクレジットカードでのお支払いが可能です。

参加登録期間：

第 1 日目 8 月 3 日（土）8：00～18：00
第 2 日目 8 月 4 日（日）7：30～15：30

2. 抄録集について

抄録集は、会員の方は学術集会への参加の有無にかかわらず PDF で閲覧できます。閲覧のパスワードはメールでご案内いたします。会場では冊子の抄録集を配布いたしますが、数に限りがございますので、ご了承ください。

3. 単位について

※会場開催のみ、ライブ配信・オンデマンド配信はございません。

日本専門医機構	泌尿器科領域講習単位 対象：特別講演	1 単位	対象セッション会場前にて受付（受講証明書を配付。必要事項を記入後、提出用証明書のみ終了時に提出）
	泌尿器科領域講習単位 対象：教育講演	1 単位	
	日本専門医機構 学術集会参加 （産婦人科）	3 単位	参加受付にて JSOG CARD または JSOG アプリを提示（QRコード読み取り）
	産婦人科領域講習単位 対象：特別講演	1 単位	該当セッション会場前にて JSOG CARD または JSOG アプリを提示（QRコード読み取り）
	産婦人科領域講習単位 対象：教育講演	1 単位	
	産婦人科領域講習単位 対象：シンポジウム	1 単位	
	産婦人科領域講習単位 対象：ワークショップ	1 単位	
日本産婦人科医会	研修参加証		参加受付にてシールをお渡し

◇泌尿器科の先生方へ

◆学会参加単位として以下の単位が認められます。

・日本専門医機構認定の専門医教育研修単位として 1 単位

（学術業績・診療以外の活動実績として：認定される参加単位には上限があります）

専門医認定更新申請時に学会参加証の原本を提出いただきますので、参加証は必ず保管をお願いいたします。

◆日本専門医機構 泌尿器科領域講習について

・日本専門医機構 泌尿器科領域講習として各 1 単位

対象セッション（各 1 単位）

教育講演	8 月 3 日（土）13：50-14：50 第 1 会場	ウロからギネへ、ギネからウロへ
特別講演	8 月 4 日（日）13：10-14：10 第 1 会場	骨盤底における平滑筋の拮抗りと役割について

該当セッション開始前に会場入口にてお渡しする受講証明書に必要事項をご記入の上、「提出用」と「参加者控え」を切り離してください。セッション終了後、退出時に会場出口で「提出用」を回収いたします。

受講証明書は、専門医認定更新申請時まで保管いただき、申請書類に添付いただくことで単位を確認いたしますので、ご了承ください。

◇産科・婦人科の先生方へ

◆日本産科婦人科学会の学会参加単位として以下が認められます。

・日本専門医機構 学術集会参加単位として 3 単位

参加受付にて JSOG CARD または JSOG アプリを提示いただき QR コードの読み取りにより学会参加を確認いたします。

◆日本産婦人科医会

日本産婦人科医会研修参加証シール（医会シール）は、日本産婦人科医会員である方に限り 1 枚発行申請が可能です。参加受付にてご芳名いただいた上でシールをお渡しします。

第26回 日本女性骨盤底医学会

人生 100 年時代 目指そう 女性骨盤底医学のスペシャリスト！

◆日本専門医機構 産婦人科領域講習について

- ・日本専門医機構 産婦人科領域講習として各 1 単位

対象セッション（各 1 単位）

教育講演	8 月 3 日（土）13：50-14：50 第 1 会場	ウロからギネへ、ギネからウロへ
シンポジウム	8 月 3 日（土）14：50-15：50 第 1 会場	慢性骨盤疼痛
特別講演	8 月 4 日（日）13：10-14：10 第 1 会場	骨盤底における平滑筋の拡がりと役割について
ワークショップ	8 月 4 日（日）14：10-15：10 第 1 会場	ウロギネの光と影 ―日本のウロギネが発展するには―

該当セッション開始前に会場入口にて JSOG CARD または JSOG アプリを使用して入室チェックをいたします。

4. 座長・演者の先生方へ

- ・座長・演者の先生方におかれましても、全員必ず参加登録を行ってください。
- ・発表者の皆様におかれましては、演題発表時には、利益相反状態の開示が必要になります。開示基準・既定の書式に従って利益相反の有無を必ず開示してください。開示基準および規定書式は、学会 WEB site (<https://www.convention-plus.jp/26jfpfm/>) の利益相反（COI）についてのページにてご確認のうえ、ご準備ください。

<指定演題・一般演題 口演の座長の先生へ>

担当セッションの開始 10 分前までに会場前方右手の次座長席へお越しください。

定刻通りの学会進行にご協力・ご配慮くださいますようお願いいたします。

<一般演題 ポスターの座長の先生へ>

担当セッションの開始 10 分前までにポスター座長受付へお越しください（ポスター会場前）。

定刻通りの学会進行にご協力・ご配慮くださいますようお願いいたします。

<指定演題・一般演題 口演の演者の先生へ>

発表開始 30 分前までに PC 受付にて発表データの登録、試写を行ってください。

発表開始 10 分前までに会場前方左手の次演者席へお越しください。

<指定演題の演者の先生へ>

発表時間、討論時間は別途ご連絡いたします。

<一般演題 口演の演者の先生へ>

発表時間 8 分（発表 6 分＋質疑応答 2 分）です。時間厳守をお願いします。

【PC 受付】

○発表データ受付場所・時間：パシフィコ横浜 会議センター 5F フォワイエ

8 月 3 日（土）8：00～18：00

8 月 4 日（日）7：30～15：30

	データ持ち込み	PC 持ち込み
Windows	○	○
Mac	×	○

○発表開始 30 分前までに必ず発表データの登録、受付を済ませてください。なお、データ受付では、データの修正はできませんので、あらかじめご了承ください。

【発表データの持ち込み】

- Windows をご使用の方は、発表データを USB でご持参ください。
- USB にてデータ登録をされる場合は、データ名に「演題番号」と「氏名」を入力してください。
- アプリケーションは、Windows Microsoft PowerPoint 2010 以降のバージョンに限ります。それ以外のバージョンで制作されたデータは、表示に不具合が生じる可能性があります。ソフトの問題で生じた不具合については、自己責任となります。フォントは特殊なものではなく、PowerPoint に設定されている標準フォントをご使用ください。
- ご自身の PC 以外で文字化け等がなく、データを読み込むことができるかを予めご確認ください。
- 発表者ツール機能の使用はお控えください。
- データは会期終了後に、学会事務局にてすべて消去いたします。

【PC 本体の持ち込み】

- Mac、動画ファイルをご使用の方は、ご自身の PC をお持ち込みください（バックアップとして必ず Windows で再生可能な発表データも別にご持参ください）。この際必要な付属品として以下のものをお確かめください。
 - ◇ 電源アダプター
 - ※ プロジェクター上映は安定した電源が必要です。バッテリー駆動でのプロジェクター上映は、出力される映像信号が弱くなるため、上映不能になるケースが多く報告されています。
 - ◇ 変換コネクター
 - ※ 全会場共通の接続端子は VGA 端子（Mini D-sub 15pin）もしくは HDMI 端子の接続です。PC 本体がこの接続端子以外の場合は必ずご持参ください。
- PowerPoint に貼り付けた動画および音声は、Windows Media Player で再生できるよう設定してください。また、動画／音声ファイルも PowerPoint データとともに、お忘れなくご持参ください。

【学会当日に使用する機材のスペック】

OS : Windows 10

プロジェクター解像度 : 1920 × 1080 ドット（画像比率 16 : 9）

<一般演題 ポスターの演者の先生へ>

発表時間 5 分（質疑応答含む）です。時間厳守をお願いします。

【ポスター掲示・撤去】

ポスター掲示日時 : 8 月 3 日（土）8 : 00 ~ 12 : 00

ポスター撤去日時 : 8 月 4 日（日）14 : 00 ~ 15 : 30

【ポスターサイズ】

ポスターパネルの掲示サイズは W90cm × H 180cm です。

事務局にて左上に 20cm × 20cm の演題番号を貼付します。W70cm × H20cm のサイズでタイトルをご用意ください。



5. 機器展示・書籍販売について

会期中、5F 502 にて機器展示を行います。また、5F ファウイエにて書籍販売を行います。

どうぞご利用ください。

6. その他

- ランチョンセミナー、イブニングセミナー、モーニングセミナーの整理券配布はございません。
- クローク : 5F 502
- 落とし物 : 受付（5F ファウイエ）にてお取り扱いいたします。
- 学会本部 : 5F 513

第26回 日本女性骨盤底医学会

人生 100 年時代 目指そう 女性骨盤底医学のスペシャリスト！

○第 16 回経腔メッシュ手術講習会

日時：8 月 4 日（日）10：00～12：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター 5F 503（第 1 会場）

参加費：5,000 円（事前登録制）

※原則として WEB による事前登録となります。お席に余裕がない場合、当日は受付できない場合がございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

プログラム：

司会：古山 将康（医療法人藤井会 石切生喜病院 婦人科）

三枚 卓也（大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学）

1 総論

古山 将康（医療法人藤井会 石切生喜病院 婦人科）

2 手術手技

鍬田 知子（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

3 合併症

野村由紀子（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

4 手術登録・合併症報告

羽室 明洋（大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学）

○第 6 回ペッサリー講習会

日時：8 月 4 日（日）10：00～12：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター 5F 501（第 2 会場）

参加費：5,000 円（事前登録制）

※原則として WEB による事前登録となります。お席に余裕がない場合、当日は受付できない場合がございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

プログラム：

司会：中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

野島 俊二（国立病院機構金沢医療センター 産婦人科）

1 ペッサリー管理の基本とルール

野島 俊二（国立病院機構金沢医療センター 産婦人科）

2 自己着脱によるペッサリー管理

三輪 幸（おぐら産科婦人科クリニック）

3 新形状のペッサリーの活用（キューブやゲルホーン）

関口 由紀（医療法人 LEADING GIRLS 女性医療クリニック LUNA グループ）

4 患者の指導と教育、高齢者への活用

中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

○OASIS トレーニングプログラム

日時：8月4日（日）8：00～10：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター 5F 511 + 2（第4会場）

参加費：5,000 円（事前登録制）

※ WEB による事前登録となります（定員制）。当日の受付はございません。

講師：高橋 知子（亀田総合病院 消化器外科）

大原 佑介（筑波大学医学医療系 消化器外科）

牧 耐太（岡山大学 産科・婦人科学教室）

末光 徳匡（東京慈恵会医科大学 産婦人科／亀田総合病院 産婦人科）

松岡 隆（昭和大学医学部 産婦人科学講座）

野村由紀子（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

岡田 義之（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

○骨盤底筋トレーニングハンズオンセミナー

日時：8月4日（日）15：00～18：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター 5F 511 + 2（第4会場）

参加費：3,000 円（事前登録制）

※ WEB による事前登録となります（定員制）。当日の受付はございません。

座長：青木 芳隆（社会医療法人寿人会 木村病院 泌尿器科）

重田 美和（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター 理学療法士）

講師：重田 美和（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター 理学療法士）

渡邊日香里（名鉄病院 女性泌尿器科・ウロギネセンター 理学療法士）

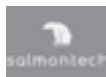
アシスタント：

笹岡 愛加（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ 理学療法士）

北條裕紀恵（ユイワ株式会社 看護師）

杉山 春美（医療法人財団 健貢会 総合東京病院 理学療法士）

共催：株式会社サーモンテック／NOK 株式会社



協賛：株式会社 TENGA ヘルスケア

第26回 日本女性骨盤底医学会

人生 100 年時代 目指そう 女性骨盤底医学のスペシャリスト！

日程表・1 日目 2024 年 8 月 3 日 (土)

	第 1 会場 (5F 503)	第 2 会場 (5F 501)	第 3 会場 (5F 502)	
			ポスター会場	展示会場
8:00			ポスター掲示	
9:00	8:55-9:00 開会挨拶			
	9:00-9:48 一般演題 口演 1 解剖・統計他 座長：朝倉 博孝 中田 真木	9:00-10:20 一般演題 口演 7 POP 保存的治療 座長：谷口 珠実 吉川 羊子		
10:00	9:50-10:38 一般演題 口演 2 LUTS 座長：武井実根雄 東郷 未緒			
	10:40-11:44 一般演題 口演 3 RASC ① 座長：谷村 悟 荒木 英盛	10:22-11:26 一般演題 口演 8 Miscellaneous 座長：篠島 利明 安井 智代	9:00-17:30 機器展示	
11:00				
12:00	11:55-12:45 ランチョンセミナー 1 Pelvic Floor Imaging - An Overview 座長：竹村 昌彦 演者：Hans Peter Dietz 共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社	11:55-12:45 ランチョンセミナー 2 針の形にこだわって～手術の質をあげるメリットとコツ 座長：谷村 悟 演者：田邊康次郎、野村由紀子 共催：株式会社ベアメディック		
13:00	12:45-13:10 ハンスオン			
	13:15-13:45 総会			
14:00	13:50-14:50 教育講演 ウロからギネへ、ギネからウロへ 座長：岡垣 竜吾、武井実根雄 演者：和田 直樹、竹村 昌彦	13:50-14:54 一般演題 口演 9 尿失禁・OAB・Botox 座長：金城 真実 林 篤正	13:45-14:30 一般演題 ポスター 1 膀胱内反・瘻孔・LeFort 座長：岡田 義之	
15:00	14:50-15:50 シンポジウム 慢性骨盤疼痛 座長：井上 雅 演者：関口 由紀、安倍 弘和、 松本 裕子、森村 美奈	14:56-15:52 一般演題 口演 10 vNOTES ② 座長：竹村 昌彦 岡垣 竜吾		
16:00	15:50-16:30 一般演題 口演 4 vNOTES ① 座長：徳嶺 辰彦 青木 志保	15:54-16:58 一般演題 口演 11 RASC ② 座長：西 洋孝 森山 真吾	15:50-16:25 一般演題 ポスター 2 TVM・症例 座長：加藤雅佳子	
17:00	16:32-17:20 一般演題 口演 5 Lateral Fixation 座長：野村 昌良 石川 哲也		16:30-17:15 一般演題 ポスター 3 Miscellaneous 座長：佐々木ひと美	
	17:22-17:54 一般演題 口演 6 AE following RARC 座長：岡添 誉、新村友季子	17:00-17:56 一般演題 口演 12 LSC ① 座長：三輪 好生 市川 雅男		
18:00	18:00-18:50 イブニングセミナー 1 POP 手術の変遷とこれから～ TVM の現在地～ 座長：岡垣 竜吾 演者：林 篤正 共催：株式会社河野製作所／ 株式会社クラウンジュン・コウノ	18:00-18:50 イブニングセミナー 2 腹圧性尿失禁治療は再生医療で変わるのか？！ 座長：関口 由紀 演者：安倍 弘和 共催：サンメディックス株式会社		
19:00				

日程表・2日目 2024年8月4日(日)

	第1会場 (5F 503)	第2会場 (5F 501)	第3会場 (5F 502)		第4会場 (5F 511+2)
			ポスター会場	展示会場	
8:00					
9:00	9:00-9:50 モーニングセミナー その蓄尿症状 間質性膀胱炎?過活動膀胱?それとも? 座長:古田 昭 演者:山本 恭代 共催:杏林製薬株式会社		9:20-10:05 一般演題 ポスター 4 POP 保存的治療他 座長:関口 由紀		8:00-10:00 OASIS トレーニング プログラム 共催:ジョンソン・エンド・ ジョンソン株式会社
10:00					
11:00	10:00-12:00 第16回経腔メッシュ手術講習会	10:00-12:00 第6回ベッサリー講習会	10:05-11:05 一般演題 ポスター 5 RASC・LSC 座長:太田 啓明		
12:00			11:10-11:50 一般演題 ポスター 6 POPと悪性腫瘍・尿道 座長:平間 裕美		
				9:00-15:00 機器展示	
13:00	12:10-13:00 ランチョンセミナー 3 女性骨盤底医療におけるエストロゲン~その 役割とエクオール・サプリメントの可能性~ 座長:嘉村 康邦 演者:高松 潔 共催:大塚製薬株式会社	12:10-13:00 ランチョンセミナー 4 vNOTESを用いた骨盤臓器脱の手術 戦略 座長:吉村 和晃 演者:徳嶺 辰彦、坂本 愛子 共催:Applied Medical Japan 株式会社			
14:00	13:10-14:10 特別講演 骨盤底における平滑筋の拡がり役割 について 座長:嘉村 康邦 演者:秋田 恵一				
15:00	14:10-15:10 ワークショップ ウロギネの光と影 一日本のウロギネが発展するにはー 座長:古山 将康、高橋 悟 演者:森山 真吾、松下 千枝、 岡田 義之、錢 鴻武	14:10-14:58 一般演題 口演 14 LSC ② 座長:野村由紀子 欽田 知子	ポスター撤去		
	15:10-15:58 一般演題 口演 13 TVM 座長:成本 一隆 藤原 敦子	15:00-15:48 一般演題 口演 15 POP手術・NTR他 座長:西 丈則 井上 裕美			
16:00	16:00- 閉会挨拶				
17:00					15:00-18:00 骨盤底筋トレーニング ハンズオンセミナー 共催:株式会社サーモンデッ ク/NOK 株式会社 協賛:株式会社 TENGA ヘルスケ ア
18:00					

第26回 日本女性骨盤底医学会

人生 100 年時代 目指そう 女性骨盤底医学のスペシャリスト！

交通案内

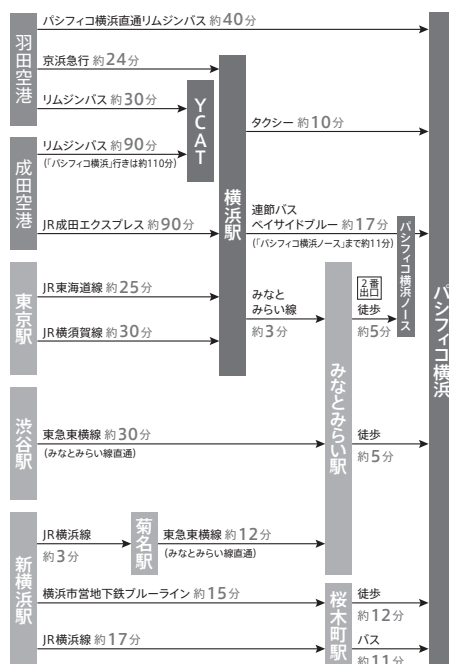
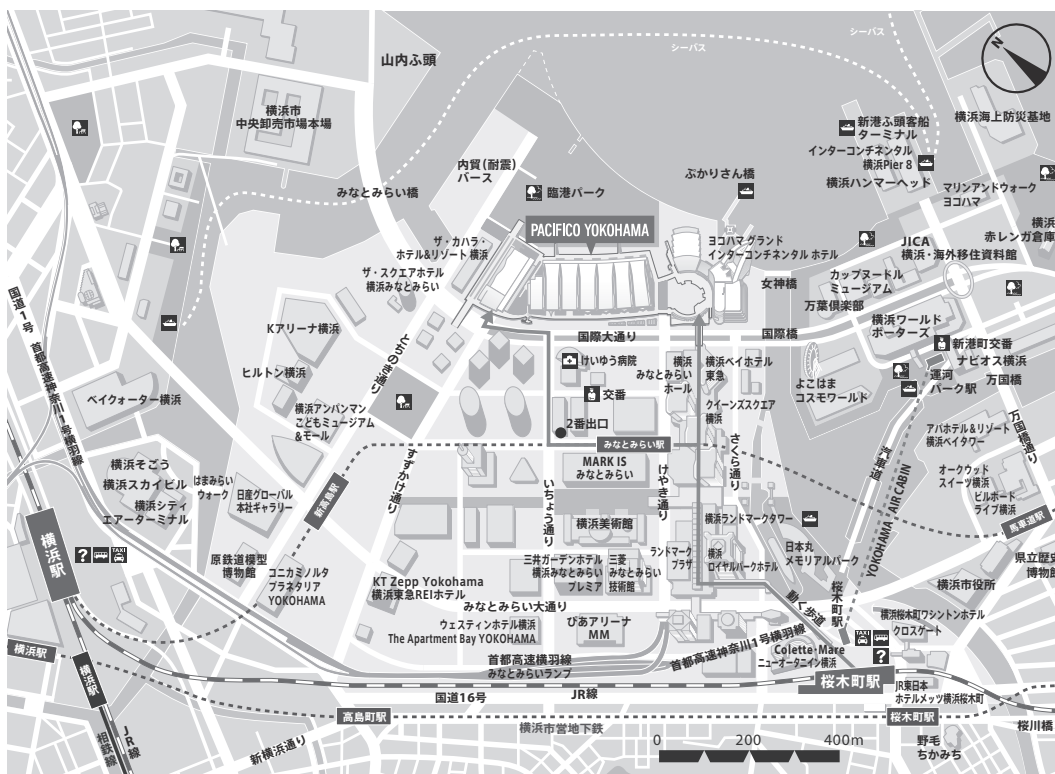
パシフィコ横浜 会議センター

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

TEL：045-221-2155（総合案内）

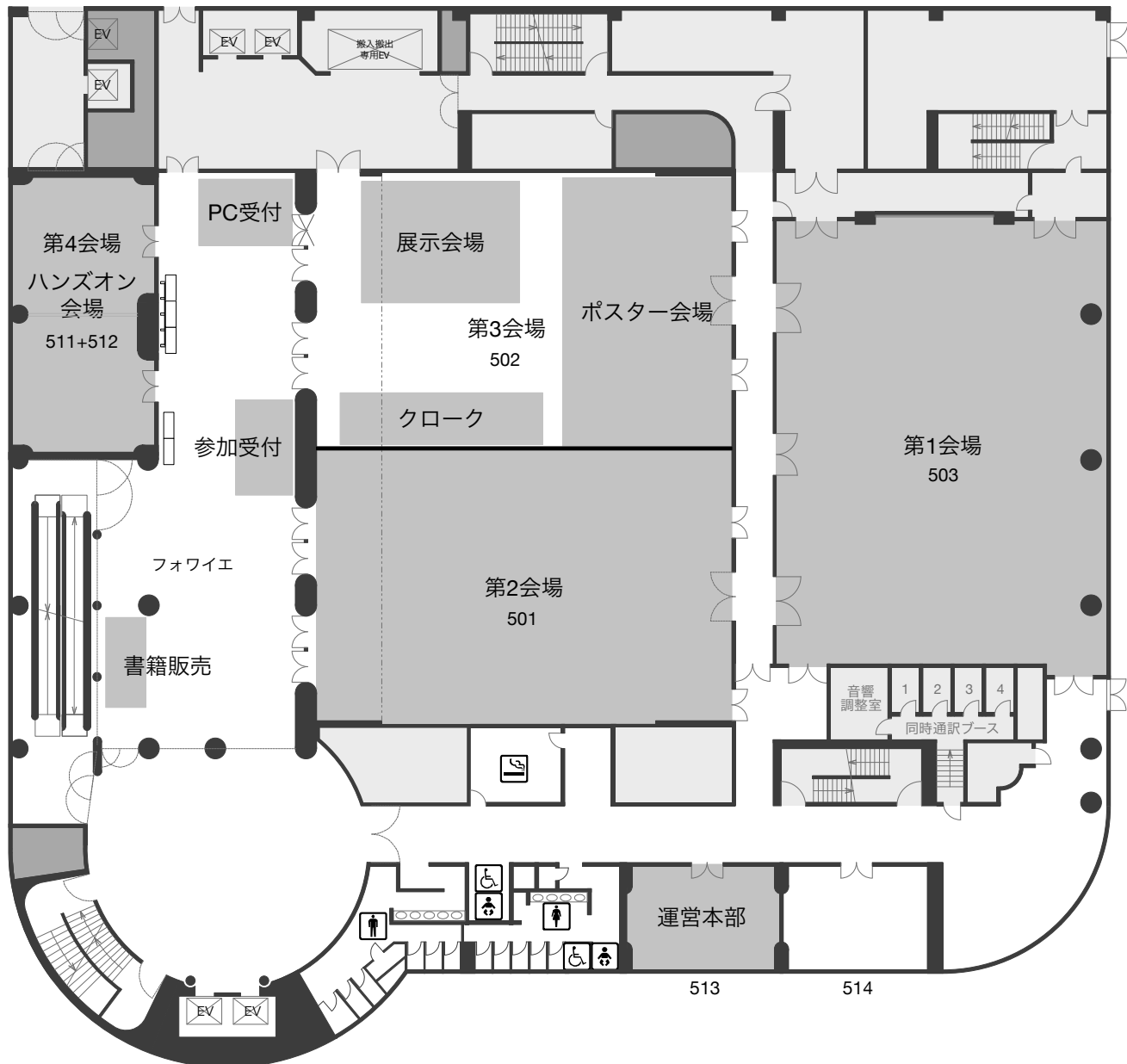
羽田空港から直通リムジンで約 40 分

最寄駅：みなとみらい線 みなとみらい駅 / JR 桜木町駅



会場案内

5F



プログラム

1 日目 8 月 3 日 (土)

2 日目 8 月 4 日 (日)

1 日目 8 月 3 日 (土) 第 1 会場 (503)

8 : 55-9 : 00 開会挨拶

9 : 00-9 : 48 一般演題 口演 1 「解剖・統計他」

座長： 朝倉 博孝（埼玉医科大学 泌尿器科）

中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

O1-1 健常者に潜む骨盤臓器脱と関連する自覚症状について—健診センターでの横断研究より—

加藤 順子（中濃厚生病院 産婦人科）

O1-2 膣と肛門管の間に位置する骨格筋複合体の解析

室生 暁（東京医科歯科大学臨床解剖学分野）

O1-3 MRI 検査の画像を用いた骨盤臓器脱における内閉鎖筋と肛門挙筋の形態学的解析

一井 直樹（自治医科大学附属さいたま医療センター）

O1-4 圧センサを用いた骨盤底筋群の活動を可視化する試み—超音波診断機と腔圧測定器を用いた検証—

二宮 省悟（東京国際大学 医療健康学部 理学療法学科）

O1-5 未閉経骨盤臓器脱患者の検討

青木 志保（越谷市立病院 産婦人科）

O1-6 骨盤臓器脱メッシュ手術後の再発に対する 3D-CT を活用した治療戦略

菊地 萌未（岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター）

9 : 50-10 : 38 一般演題 口演 2 「LUTS」

座長： 武井 実根雄（原三信病院 泌尿器科）

東郷 未緒（高知大学医学部 薬理学講座）

O2-1 当院における分娩後排尿障害評価の取り組み—下部尿路機能評価表を用いて—

渡邊 久貴（亀田総合病院 泌尿器科）

O2-2 骨盤臓器脱を発症した二分脊椎症例の治療経験

佐々木 ひと美（藤田医科大学 腎泌尿器外科）

O2-3 当院における腔閉鎖術症例の排尿機能の検討

齋藤 研祐（産業医科大学若松病院 産婦人科）

O2-4 cineMRI を用いた Urethral mobility と Vesical neck movement 測定による骨盤臓器脱修復術後の過活動膀胱の予測

片岡 政雄（福島赤十字病院 泌尿器科／福島県立医科大学 泌尿器科学講座）

O2-5 産後骨盤痛は産後 1 ヶ月後も継続する下部尿路症状のリスク因子である

三苫 智裕（岡山大学病院 産科婦人科学）

O2-6 腹腔鏡下仙骨腔固定術後に尿失禁手術を要した症例：ウロダイナミクス検査での実態調査

佐藤 広高（北水会記念病院 泌尿器科）

10：40-11：44

一般演題 口演3 「RASC ①」

座長： 谷村 悟（富山県立中央病院 産婦人科）

荒木 英盛（名鉄病院 泌尿器科）

O3-1 糖尿病合併のロボット支援仙骨腔固定術の周術期リスクについての検討

片倉 雅文（上尾中央総合病院 産婦人科）

O3-2 ロボット仙骨腔固定術（RSC）への手術台固定型内視鏡ホルダー導入後の成績

岡本 華（川崎医科大学産婦人科学）

O3-3 ロボット仙骨腔固定術（RSC）に対してHoyte サクロチップ導入後の成績と方法

河村 省吾（川崎医科大学産婦人科学）

O3-4 E・Z アクセス、リンクを用いた RSC ～補助ポート用の創部は作らない～

山崎 亮（生長会府中病院）

O3-5 骨盤臓器脱に対して助手ポートを排除したロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術のメリットとデメリット

金子 寿夫（亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター）

O3-6 Pure Robot Sacrocolpopexy（PRSC）による手術延長時間の検討とTilePro 機能による安全対策

草開 妙（富山県立中央病院）

O3-7 ロボット支援仙骨腔固定術における腔断端脱例の検討と術中ドロップインエコーを用いた経験

井上 高光（国際医療福祉大学成田病院腎泌尿器外科）

O3-8 ロボット支援仙骨腔固定術における岬角同定困難因子に関する検討

高岡 栄一郎（自治医科大学腎泌尿器外科学講座泌尿器科学部門）

11：55-12：45

ランチョンセミナー1 「Pelvic Floor Imaging - An Overview」

座長： 竹村 昌彦（大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科）

演者： Hans Peter Dietz（Sydney Urodynamic Center）

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

12：45-13：10

ランチョンセミナー1 ハンズオン

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

13 : 15-13 : 45 総会

13 : 50-14 : 50 教育講演 「ウロからギネへ、ギネからウロへ」

座長： 岡垣 竜吾（練馬光が丘病院 産婦人科）

武井 実根雄（原三信病院 泌尿器科）

1 骨盤臓器脱と下部尿路症状：POP と LUTS

演者： 和田 直樹（旭川医科大学 腎泌尿器外科）

2 ギネからウロへ

演者： 竹村 昌彦（大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科）

14 : 50-15 : 50 シンポジウム 「慢性骨盤疼痛」

座長： 井上 雅（みやびウロギネクリニック）

1 慢性骨盤痛総論

演者： 関口 由紀（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

2 筋筋膜性骨盤痛症候群の診断と治療について

演者： 安倍 弘和（日本橋骨盤底診療所）

3 慢性骨盤疼痛と漢方治療

演者： 松本 裕子（グッドライフ病院 泌尿器科）

4 慢性骨盤痛への心身医学的アプローチ

演者： 森村 美奈（社会医療法人弘道会 なにわ生野病院）

15 : 50-16 : 30 一般演題 口演 4 「vNOTES ①」

座長： 徳嶺 辰彦（医療法人おもと会 大浜第一病院 女性腹腔鏡センター）

青木 志保（越谷市立病院 産婦人科）

O4-1 vNOTES の良好なワーキングスペースを作成するコツ

永榮 美香（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

O4-2 vNOTES による骨盤臓器脱手術の教育効果

小玉 美智子（大阪大学産婦人科）

O4-3 当院における vNOTES による NTR の導入と初期経験

石塚 貴紀（沖縄県立中部病院 婦人科）

O4-4 当院での骨盤臓器脱手術における経腔的内視鏡手術（vNOTES）の導入

山本 哲史（徳島市民病院 産婦人科）

O4-5 当院における経腔的腹腔鏡下骨盤臓器脱手術 26 症例の検討

秋津 憲佑（キッコーマン総合病院）

16 : 32-17 : 20

一般演題 口演 5 「Lateral Fixation」

座長： 野村 昌良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

石川 哲也（昭和大学病院 産婦人科）

O5-1 骨盤臓器脱に対する laparoscopic pectopexy : 我々の手技とジレンマ

野村 昌良（亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター）

O5-2 仙骨にメッシュを固定しない腹腔鏡下骨盤臓器脱手術の選択肢

栗山 萌子（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）

O5-3 当院における腹腔鏡下外側固定術 (Laparoscopic lateral suspension) の中期成績

荒木 英盛（名鉄病院 泌尿器科）

O5-4 子宮温存術式として行う Laparoscopic lateral suspension (LLS) の経験

清水 彩理（産業医科大学若松病院 産婦人科）

O5-5 骨盤臓器脱に対し腹腔鏡下側方固定術 (Laparoscopic lateral suspension) を施行した 12 例の検討

花田 麻里（大分三愛メディカルセンター 泌尿器科）

O5-6 Laparoscopic inguinal ligament suspension を施行した 35 症例の中期成績

平田 豪（横浜市立大学附属市民総合医療センター 婦人科）

17 : 22-17 : 54

一般演題 口演 6 「AE following RARC」

座長： 岡添 誉（香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科）

新村 友季子（医療法人真栄会 にいむら病院 女性泌尿器科/骨盤底再建センター）

O6-1 ロボット支援下膀胱・子宮全摘出後の腔脱に対する全腔閉鎖術の経験

佐久間 洋（社会医療法人 熊谷総合病院婦人科）

O6-2 演題取り下げ

O6-3 女性膀胱全摘術における小腸瘤防止のための当院の術式

荒木 英盛（名鉄病院 泌尿器科）

O6-4 膀胱全摘 38 年後発症子宮脱の修復術経験から RARC 後 POP を考える

新村 友季子（にいむら病院 骨盤底再建センター）

18 : 00-18 : 50

イブニングセミナー1 「POP手術の変遷とこれから～TVMの現在地～」

座長： 岡垣 竜吾（練馬光が丘病院 産婦人科）

演者： 林 篤正（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

共催：株式会社河野製作所/株式会社クラウンジュン・コウノ

1 日目 8 月 3 日 (土) 第 2 会場 (501)

9 : 00-10 : 20

一般演題 口演 7 「POP 保存的治療」

座長： 谷口 珠実（山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系 看護学講座）

吉川 羊子（小牧市民病院 泌尿器科）

O7-1 骨盤臓器脱（POP）患者に対するペッサリー療法の有効性と安全性に関する検討

金野 紅（東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科）

O7-2 骨盤臓器脱に対する A 型キタザトリングペッサリーの初期使用経験

芦澤 直浩（明理会東京大和病院 婦人科）

O7-3 ペッサリー自己着脱指導外来の再検討～ Milex ペッサリー自己着脱指導のコツ～

馬場 智子（四谷メディカルキューブ 看護部外来）

O7-4 骨盤臓器脱に対する Milex ペッサリー選択への一助

増田 洋子（女性医療クリニック LUNA グループ 女性泌尿器科／四谷メディカルキューブ 看護部）

O7-5 当院でのペッサリー療法の中期成績

長田 亮介（北信総合病院）

O7-6 骨盤底筋体操外来（自費診療）による排尿支援強化のころみ～理学療法士の多様な関わり方について～

廣瀬 真希（大阪警察病院 医療技術部リハビリテーション技術科）

O7-7 骨盤底機能と疾病状態の関連性 - 女性骨盤底困窮度質問票（J-PFDI-20）を用いた骨盤底機能年齢調査から -

辻野 和美（（株）ホリスティックヘルス研究会／たにわレディースクリニック）

O7-8 骨盤臓器脱症状への補正下着（ソコブラ[®]）の着用前後の Prolapse Quality of Life（P-QOL）質問票評価

北條 裕紀恵（骨盤底筋トレーニング YUI（ユイワ株式会社））

O7-9 骨盤臓器脱患者に対するエコーの M-mode を使用した骨盤底筋訓練指導効果の検証

二宮 莉央（市立八幡浜総合病院 リハビリテーション室）

O7-10 山梨大学医学部附属病院泌尿器科を受診した骨盤臓器脱患者の治療状況（第 2 報）

小久保 恵理（山梨大学大学院医工農学総合教育部 修士課程看護学専攻）

10 : 22-11 : 26

一般演題 口演 8 「Miscellaneous」

座長： 篠島 利明（埼玉医科大学病院 泌尿器科）

安井 智代（大阪公立大学大学院医学研究科 女性病態医学）

O8-1 医療経済から見た新型コロナウイルス禍とウロギネ診療

井川 洋（明石市立市民病院 産婦人科・ウロギネセンター）

- O8-2 当施設データにおける骨盤臓器脱とフレイルの関連性
橋本 翔（日本大学医学部附属板橋病院泌尿器科）
- O8-3 外科的切除を行った尿道脱・尿道カルンクル症例の報告
山本 恭代（徳島大学医学部泌尿器科）
- O8-4 当院で経験した 21 例の膀胱腔瘻および尿道腔瘻についての臨床的検討
相島 真奈美（原三信病院）
- O8-5 当科で外科的治療を施行した膀胱腔瘻の検討
井上 三保子（埼玉医科大学病院泌尿器科）
- O8-6 BMI は妊娠関連腰痛・骨盤痛と関連し、産後の生活へ影響を及ぼす
牧 尉太（岡山大学病院 産科婦人科学）
- O8-7 妊娠関連腰痛・骨盤痛を有する妊婦へ運動指導を行うと疼痛改善効果がみられる
大石 恵一（岡山大学病院 産科婦人科学）
- O8-8 直腸瘤 54 例の検討
中尾 武（健生会土庫病院大腸肛門病センター）

11 : 55-12 : 45

ランチョンセミナー2

「針の形にこだわって～手術の質をあげるメリットとコツ」

座長： 谷村 悟（富山県立中央病院 産婦人科）

1 前縦靱帯の 1/4R

演者： 田邊 康次郎（仙台医療センター 産婦人科）

2 ストレスのない運針 クロソイドか逆クロソイド？

演者： 野村 由紀子（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

共催：株式会社ベアーメディック

13 : 50-14 : 54

一般演題 口演 9 「尿失禁・OAB・Botox」

座長： 金城 真実（杏林大学医学部 泌尿器科）

林 篤正（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）

O9-1 腹腔鏡下仙骨脛固定術（LSC）術後の過活動膀胱（OAB）の変化について： 子宮摘除群 vs 未摘除群の比較

林 篤正（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）

O9-2 ボツリヌス毒素膀胱壁注入療法から SNM: 興味ある 3 症例

林 篤正（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）

O9-3 女性過活動膀胱患者に対するボツリヌス毒素注入手術の効果についての検討

齋藤 友充子（京都府立医科大学 泌尿器科）

O9-4 当院におけるボツリヌス毒素膀胱壁注入療法の症例検討

小田 瑞（北九州総合病院 ウロギネセンター）

O9-5 エクオールと過活動膀胱との関連について

山口 紋奈（長崎大学病院泌尿器科・腎移植外科）

- O9-6 尿道へのエルビウムヤグレーザー照射による有効性と安全性に関する観察研究
二宮 典子（二宮レディースクリニック／医療法人心鹿会海と空クリニック京都駅前／医療法人心鹿会あやこローズクリニック婦人科・女性泌尿器科）
- O9-7 会陰体形成術を併施した腔閉鎖術の検討
川島 皓雄（大阪公立大学 産婦人科）
- O9-8 骨盤臓器脱手術後の腹圧性尿失禁に対する治療の実践
大岩 裕子（岡山中央病院泌尿器科）

14：56-15：52

一般演題 口演 10 「vNOTES ②」

- 座長： 竹村 昌彦（大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科）
岡垣 竜吾（練馬光が丘病院 産婦人科）
- O10-1 骨盤臓器脱に対する vNOTES を用いた経腔的 Sacrocolpopexy (VAN-SC) の経験
高橋 顕雅（滋賀医科大学 産婦人科）
- O10-2 経腔的腹腔鏡 (vNOTES) を用いた仙骨子宮靱帯縫縮による腔断端挙上術
加藤 俊（大阪府済生会吹田病院 産婦人科）
- O10-3 当院における VNOTES 腔尖部挙上術について
野村 泰久（太田西ノ内病院 産婦人科）
- O10-4 当科における vNOTES による仙骨子宮靱帯挙上術 (Shull 法)
春田 祥治（奈良県西和医療センター 産婦人科）
- O10-5 当センターにおける骨盤臓器脱 (POP) に対する vNOTES 手術の導入経験—導入 3 年目の気づきと課題—
松崎 聖子（大阪急性期・総合医療センター）
- O10-6 vNOTES の経腔操作と治療成績
永榮 美香（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O10-7 vNOTES による腔断端挙上術の有用性の検討
永井 富裕子（東部地域病院 婦人科）

15：54-16：58

一般演題 口演 11 「RASC ②」

- 座長： 西 洋孝（東京医科大学 産科婦人科学分野）
森山 真吾（上尾中央総合病院 女性泌尿器科）
- O11-1 当科での RSC におけるテンショニングについて
亀岡 浩（星総合病院泌尿器科）
- O11-2 Instrument 入れ換えなしのケチケチ RSC ～働き方改革の中で～
鮫島 浩輝（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）
- O11-3 骨盤臓器脱に対する LSC と RSC の後壁剥離テクニックの違い
Apisith Saraluck（亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O11-4 骨盤臓器脱に対するロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術の運針・結紮のコツ
Aria Prasetya（亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター）

- O11-5 布製模型を用いたロボット支援下仙骨腔固定術のトレーニングの有用性
中村 加奈子（慶應義塾大学医学部産婦人科学教室）
- O11-6 単一術者によるロボット支援下仙骨腔固定術の学習曲線に関する検討
小島 七瀬（水戸赤十字病院）
- O11-7 同一術者における RSC・LSC のパート毎の手術時間の比較
宮下 由紀恵（静岡済生会総合病院女性泌尿器科）
- O11-8 HINOTORI-RSC の初期成績 ～ da Vinci との違い～
福本 哲也（愛媛大学医学部泌尿器科）

17 : 00-17 : 56

一般演題 口演 12 「LSC ①」

座長： 三輪 好生（岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター）

市川 雅男（日本医科大学 産婦人科）

- O12-1 骨盤臓器脱に対する後壁剥離およびメッシュ固定のタイプ分類
野村 昌良（亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O12-2 骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術における左手運針の有用性
Albert Ayumba（亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O12-3 骨盤臓器脱に対して前後メッシュを別々に岬角に固定する腹腔鏡下仙骨腔固定術のテクニックと有用性
Ma Aneceta Dayo（亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O12-4 子宮頸管延長型の骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術への子宮頸部切除の追加
平田 豪（横浜市立大学附属市民総合医療センター 婦人科）
- O12-5 子宮全摘併用腹腔鏡下仙骨腔固定術の導入と短期成績
小作 大賢（社会医療法人生長会 府中病院）
- O12-6 子宮全摘を伴う腹腔鏡下仙骨腔固定術の成績と術式選択の再考
小林 暁子（新潟大学医歯学総合病院産科婦人科）
- O12-7 LSC 術後側方再発の予防を目的とした Lateral extension and attachment of mesh の初期経験
三輪 好生（岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター）

18 : 00-18 : 50

イブニングセミナー2 「腹圧性尿失禁治療は再生医療で変わるのか?!」

座長： 関口 由紀（医療法人 LEADING GIRLS 女性医療クリニック LUNA）

演者 安倍 弘和（日本橋骨盤底診療所）

共催：サンメディックス株式会社

1 日目 8 月 3 日 (土) 第 3 会場 (502)

13 : 45-14 : 30

一般演題 ポスター1 「膀胱内反・瘻孔・LeFort」

座長： 岡田 義之（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

P1-1 膀胱内反を伴う子宮脱に対して腔断端仙骨子宮靱帯固定法（Shull 法）が有効であった一例

横山 絵美（東北大学病院産婦人科）

P1-2 完全子宮脱に合併した尿道損傷、膀胱内反に対し中央腔閉鎖、尿道形成、尿道筋膜スリングおよび膀胱固定術によって良好な排尿機能を得た一例

青山 茉莉香（昭和大学横浜市北部病院骨盤底センター）

P1-3 完全子宮脱に合併した膀胱腔瘻に膀胱外反を伴った一例

恒川 良兼（旭川医科大学 腎泌尿器外科）

P1-4 尿道腔瘻を発症した完全脱の一例

高澤 直子（順天堂東京江東高齢者医療センター泌尿器科）

P1-5 吸引分娩による腔壁裂傷により膀胱腔瘻を発症し、治療に難渋した一例

関亦 真生（産業医科大学 産科婦人科学）

P1-6 腹腔鏡下子宮全摘術後の膀胱腔瘻に対し経腔的修復術を施行した一例

藤本 茂樹（産業医科大学若松病院 産婦人科）

P1-7 子宮体癌術後の両側尿管狭窄および左尿管腔瘻に対して Psoas hitch 法を併用した両側尿管新吻合による修復術を行った一例

岡添 誉（香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科）

P1-8 緩和的治療として施行した LeFort 氏の中央腔閉鎖術 2 症例からの検討

馬場 聡（帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科）

P1-9 直腸癌術後の膀胱瘤に対して中央腔閉鎖術と Simple colpocleisis を併施した一例

木谷 洋平（長岡中央総合病院 産婦人科）

15 : 50-16 : 25

一般演題 ポスター2 「TVM・症例」

座長： 加藤 稚佳子（第一東和会病院 女性泌尿器科）

P2-1 TVM 手術後に腔壁メッシュ露出に対し経腔的修復術を施行した 1 例

俵 聡（牛久愛和総合病院泌尿器科）

P2-2 経腔メッシュ (TVM) 術後の難治性膀胱内メッシュ露出に対する腹腔鏡下修復術の経験

山崎 真理（KKR 高松病院泌尿器科）

P2-3 TVM-A (Tension-free Vaginal Mesh) 術後骨盤臓器脱再発患者に対する腔閉鎖術の経験

三沢 昭彦（杏林大学付属杉並病院産婦人科）

P2-4 原因不明の腹水貯留による後腔壁脱に対して腹腔鏡下ダグラス窩形成術を施行後、2 期的に Denver Shunt 造設術を施行した 1 例

中根 有登（JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 外科）

- P2-6 難治性 GSM に SGF（歯髄幹細胞培養上澄み液）注入が有効であった 2 症例
中村 綾子（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ 泌尿器科）
- P2-7 妊娠中の子宮脱の 1 例
村越 行高（村越レディースクリニック）
- P2-8 妊娠中の子宮頸部脱出を認めたが経膈分娩が可能であった 1 症例
北田 紘平（大阪公立大学）

16 : 30-17 : 15

一般演題 ポスター3 「Miscellaneous」

座長： 佐々木 ひと美（藤田医科大学 腎泌尿器外科）

- P3-1 骨盤内のメッシュ疼痛についての考察～強い疼痛症状を訴える骨盤子宮内膜症症例から～
可世木 華子（日本医科大学 千葉北総病院）
- P3-2 エクオールと骨盤臓器脱との関連について
本多 弘幸（長崎大学病院泌尿器科・腎移植外科）
- P3-3 ロボット支援下仙骨腔固定術（RSC:Robot-assisted sacrocolpopexy）術後に膀胱瘤が再発し、再 RSC を施行した 1 症例
辻岡 卓也（高松赤十字病院 泌尿器科）
- P3-4 ホログラムマーカを用いた複合現実（MR）による腹圧性尿失禁・骨盤臓器脱への経膈手術支援
藤崎 章子（四谷メディカルキューブ女性泌尿器科）
- P3-5 女性における再発性細菌性膀胱炎の検討
吉尾 裕子（社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 泌尿器科）
- P3-6 女性泌尿器科クリニック、地方のリアル《福島版》
本田 周子（こおりやま女性泌尿器科クリニック）
- P3-7 Ruge 術後 sigmoid neovagina prolapse の 1 例
西本 昌司（神戸大学 産科婦人科）
- P3-8 当院における骨盤臓器脱に対する術式選択
徳嶺 辰彦（おもと会 大浜第一病院 女性腹腔鏡センター）
- P3-9 結石性腎盂腎炎を機に発見された膀胱内異物（自己導尿用カテーテル）の一例
寺本 咲子（トヨタ記念病院 泌尿器科）

2日目 8月4日(日) 第1会場(503)

9:00-9:50

モーニングセミナー

「その蓄尿症状 間質性膀胱炎？過活動膀胱？それとも？」

座長： 古田 昭（東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座）

演者： 山本 恭代（徳島大学病院 泌尿器科）

共催：杏林製薬株式会社

12:10-13:00

ランチョンセミナー3 「女性骨盤底医療におけるエストロゲン～その役割とエクオール・サプリメントの可能性～」

座長： 嘉村 康邦（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

演者： 高松 潔（つくばみらい遠藤レディースクリニック／東京歯科大学）

共催：大塚製薬株式会社

13:10-14:10

特別講演 「骨盤底における平滑筋の拡がりと役割について」

座長： 嘉村 康邦（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

演者： 秋田 恵一（東京医科歯科大学大学院 臨床解剖学分野）

14:10-15:10

ワークショップ

「ウロギネの光と影—日本のウロギネが発展するには—」

座長： 古山 将康（医療法人藤井会 石切生喜病院 婦人科）

高橋 悟（日本大学医学部 泌尿器科学系泌尿器科学分野）

1 なにそれ!? 女性泌尿器科ってすごいじゃん!

演者： 森山 真吾（上尾中央総合病院 泌尿器科）

2 Urogynecology / Female Urology（ウロギネ）についての考察

演者： 松下 千枝（済生会中和病院 泌尿器科）

3 ウロギネに魅了される私の想いと願い

演者： 岡田 義之（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター・産婦人科）

4 大好きだったウロギネから一時期心が離れたわけ～若き産婦人科医のあの日の苦悩

演者： 銭 鴻武（市立芦屋病院 産婦人科）

15 : 10-15 : 58

一般演題 口演 13 「TVM」

座長： 成本 一隆（聖路加国際病院 泌尿器科／女性泌尿器科）

藤原 敦子（京都府立医科大学 泌尿器科学教室）

O13-1 前腔 POP に対するアップホールド型 TVM のメッシュ脚に barb を作成した TVM-UPB は術後 POP 再発率を低下させられるか？

竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科ウロギネコロジーセンター）

O13-2 アーム幅と前後長を調整した ORIHIME® メッシュを用いた経膈手術の有効性

黒田 健司（防衛医科大学校病院 泌尿器科）

O13-3 盲目的操作のない TVM 手術後のメッシュトラブルと再発

岡村 菊夫（国立病院機構東名古屋病院）

O13-4 前壁 TVM に対する再発の考察

鋤田 知子（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

O13-5 当院における TVM 手術の長期成績～アンケートによる調査

渡邊 成樹（北彩都病院泌尿器科）

O13-6 高齢骨盤臓器脱患者に対する Uphold 型 TVM 手術の有用性の検討

金城 真実（杏林大学医学部泌尿器科）

16 : 00～

閉会挨拶

2 日目 8 月 4 日 (日) 第 2 会場 (501)

12 : 10-13 : 00 ランチョンセミナー4 「vNOTES を用いた骨盤臓器脱の手術戦略」

座長： 吉村 和晃（産業医科大学若松病院 産婦人科）

1 vNOTES による USLS（仙骨子宮靱帯固定術）の POP 治療における位置付け
演者： 徳嶺 辰彦（大浜第一病院 女性腹腔鏡センター）

2 高齢者に対する全腔閉鎖術；
子宮筋腫や卵巣嚢腫の合併 POP 例に対する手術戦略
演者： 坂本 愛子（行徳総合病院 婦人科）

共催：Applied Medical Japan 株式会社

14 : 10-14 : 58 一般演題 口演 14 「LSC ②」

座長： 野村 由紀子（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

鋤田 知子（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

O14-1 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）における腔壁とメッシュの固定に用いる縫合糸の工夫
篠崎 悠（熊谷総合病院 産婦人科）

O14-2 仙骨腔固定術の前縦靱帯に適した縫合針の検討
宇佐美 拓哉（富山県立中央病院 産婦人科）

O14-3 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）の再発についての検討
笠原 太郎（越谷市立病院／順天堂浦安病院）

O14-4 関西医科大学総合医療センターにおける腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）の成績
三島 崇生（関西医科大学総合医療センター）

O14-5 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）術後 5 年の治療成績
有地 直子（倉敷成人病センター泌尿器科）

O14-6 LSC 術後再発症例の検討
西田 純一（大分中村病院婦人科）

15 : 00-15 : 48 一般演題 口演 15 「POP 手術・NTR 他」

座長： 西 丈則（公立那賀病院 産婦人科）

井上 裕美（湘南鎌倉総合病院 産婦人科）

O15-1 当院で施行した腹腔鏡下腔断端挙上術（Shull 法）と腔式子宮全摘出術の後方視的検討
草壁 広大（千葉西総合病院 産婦人科）

O15-2 子宮脱に対する NTR の成績比較
加藤 稚佳子（第一東和会病院）

O15-3 当院における腔閉鎖術の治療成績について
谷村 史人（行徳総合病院 婦人科）

- O15-4 骨盤臓器脱女性に対する経腔的子宮温存手術の短期・中期成績**
宮崎 加寿子（埼玉医科大学病院 産科婦人科）
- O15-5 直腸脱と骨盤臓器脱の合併例に対し、腹腔鏡下直腸固定術および子宮全摘術＋全腔閉鎖術を施行した4例**
坂本 愛子（行徳総合病院婦人科）
- O15-6 骨盤臓器脱のダグラス窩閉鎖に、癒着スコアが有効であった3例**
白石 達典（日本医科大学千葉北総病院）

2 日目 8 月 4 日 (日) 第 3 会場 (502)

9 : 20-10 : 05

一般演題 ポスター4 「POP 保存的治療他」

座長： 関口 由紀（医療法人 LEADING GIRLS 女性医療クリニック LUNA グループ）

P4-1 一般産婦人科クリニックにおける女性泌尿器科疾患に対する介入、SUI が改善した 1 例

三輪 幸（おぐら産科婦人科クリニック）

P4-2 骨盤底ケアにおける栄養相談の立ち上げ

内藤 琴絵（上尾中央総合病院 栄養科）

P4-3 「骨盤臓器脱で悩む女性が受診しやすい社会」を目指したパブリック・リレーションズの実践 経過報告 1

遠藤 誠之（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻／大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室）

P4-4 多職種で関わる集団リハビリの現状と課題

平岡 仁美（上尾中央総合病院 リハビリテーション技術科）

P4-5 産褥期の下部尿路症状に対して早期からの排尿機能評価と介入を行い改善した一例

高橋 華子（昭和大学横浜市北部病院看護部）

P4-6 補正下着着用にて腹腔鏡下仙骨腔固定術後の高度腹圧性尿失禁が軽減した 2 例

北條 裕紀恵（骨盤底筋トレーニング YUI（ユイワ株式会社））

P4-7 高強度テスラ磁気刺激装置による治療で性器脱が消失した一例

影山 慎二（かげやま医院）

P4-8 ヒモ付きキューブベッサリーで長期の留置症例が自己着脱に移行できた二症例

関口 由紀（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

P4-9 骨盤臓器脱術後も遷延する下垂感と再発性膀胱炎に対して Er.YAG レーザーが著効した一例

高山 美郷（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

10 : 05-11 : 05

一般演題 ポスター5 「RASC・LSC」

座長： 太田 啓明（川崎医科大学附属病院 産婦人科）

P5-1 当院におけるロボット支援仙骨腔固定術の初期経験

千葉 博基（北海道大学病院 泌尿器科）

P5-2 ロボット支援下仙骨腔固定術の導入経験と初期成績

高橋 美奈子（おもと会 大浜第一病院 女性腹腔鏡センター）

P5-3 同一術者における腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）とロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術（RSC）の比較検討

上村 真央（済生会滋賀県病院 産科婦人科）

P5-4 当院におけるロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術（RASC）の初期経験

中村 公彦（山口大学大学院医学系研究科泌尿器学講座）

- P5-5 ロボット支援腹腔鏡下仙骨脛固定術 (RASC) 後にメッシュ感染を来し、ロボット支援腹腔鏡下メッシュ切除術を施行した1例
黒田 まゆら (倉敷成人病センター 泌尿器科)
- P5-7 腹腔鏡下仙骨脛固定術後に静脈血栓塞栓症を来した1例
小野村 真優華 (東海大学医学部付属八王子病院 産婦人科)
- P5-8 LSCにおいて、股下助手のセッティング中に誤って前脛壁を把持したことで脛壁損傷が起こったと考えられた1例
中島 健吾 (山口県厚生農業協同組合連合会 長門総合病院)
- P5-9 腹腔鏡下仙骨脛固定術 (LSC) 後に外子宮口から異物が排出された一例
小松 央憲 (利根保健生活協同組合 利根中央病院 産婦人科)
- P5-10 腹腔鏡下仙骨脛固定術から Lapaloscopic pectopexy に変更した2例
大久保 貴司 (イムス富士見総合病院 産婦人科)
- P5-11 腎移植患者に対する骨盤臓器脱手術の経験
沢田 勇吾 (東京女子医科大学 泌尿器科)
- P5-12 腹腔鏡下女性内性器温存仙骨脛固定術および直腸固定術を一期的に施行した Ehlers-Danlos 症候群の1例
横須賀 愛恵 (東京医科大学 産科婦人科学分野)
- P5-13 腹腔鏡下縫合直腸固定術+後脛壁形成術によって性器脱型直腸瘤を治癒した1例
仕垣 幸太郎 (大浜第一病院 大腸肛門外科)

11 : 10-11 : 50

一般演題 ポスター6 「POP と悪性腫瘍・尿道」

座長 : 平間 裕美 (KKR 高松病院 泌尿器科)

- P6-1 子宮全摘術を併用したロボット支援下仙骨脛固定術後に脛断端感染を来し、子宮体癌を認めた1例
木崎 雄一郎 (埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科)
- P6-2 骨盤臓器脱に子宮悪性腫瘍を合併した4症例の検討
杉本 誠 (国立病院機構 神戸医療センター)
- P6-3 ロボット支援下で早期子宮体がんと骨盤臓器脱 (NTR) にたいして同時手術を行った1例
飴谷 由佳 (富山県立中央病院 産婦人科)
- P6-4 骨盤臓器脱再発に腔癌を伴った2症例
柏原 宏美 (第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター)
- P6-5 頬粘膜グラフトによる尿道形成術を施行した女性尿道狭窄症の一例
平間 裕美 (KKR 高松病院 泌尿器科)
- P6-6 脛壁静脈瘤を合併したTOT手術の経験
三浦 喜子 (市立秋田総合病院 泌尿器科)
- P6-7 複雑性尿道憩室術後の腹圧性尿失禁に対しTOT手術を施行した一例
森山 郁美 (東京女子医科大学泌尿器科)
- P6-8 市中泌尿器科クリニックで経験した女性原発性尿道癌の3例
瀬戸口 志保 (医療法人社団 志心会 成城せとぐちクリニック)